



雪の山河 1961年

最上川とともに生きた画家

# 真下慶治 作品展

期 間

2013年

2013年

11月21日(木) ▶ 11月27日(水)

開館時間 ▶ 9:00～16:30

会 場

創遊館 1F ギャラリー

お問い合わせ 朝日町教育委員会 教育文化課 (担当)佐藤 ☎ 0237-67-2118







真下慶治は、母なる河「最上川」をライフワークに作品を描き続けた洋画家です。最上川中流の戸沢村に生まれ、生涯にわたって、ふるさとの四季折々の最上川を源流から河口まで数多く描きました。晩年（昭和63年）は松山にアトリエを構え、活動の拠点としました。

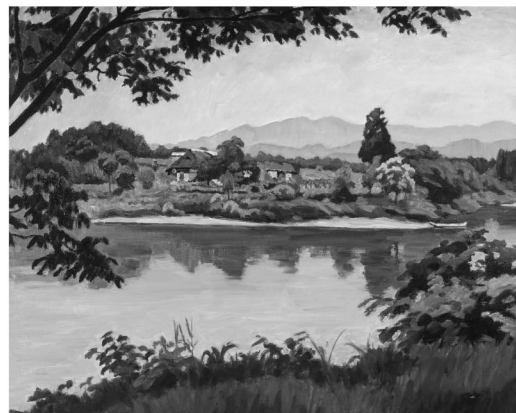
#### 真下慶治 経歴

- 1914 (大正 3) 3月5日 山形県最上郡戸沢村津谷に生まれる
- 1931 (昭和 6) 新莊中学校を卒業 文化学院美術部に入学  
石井柏亭、有島生馬、山下新太郎の指導を受ける
- 1934 (昭和 9) 文化学院卒業  
番衆技塾（二科美術研究所）に入る
- 1937 (昭和12) 第1回 一水会展「船川港」「港風物B」入選
- 1940 (昭和15) 紀元二千六百年奉祝美術展「雪の最上川」イタリア政府買上
- 1944 (昭和19) 文部省戦時特別美術展に「最上川浅春」招待出品
- 1946 (昭和21) 第1回 日展「最上川冬景」特選 文部省買上  
第2回 日展「雪景」特選
- 1949 (昭和24) 最上川と鮭川村の合流点河畔に仮画室を設ける
- 1956 (昭和31) 山形市小白川町に新居とアトリエを建て転居
- 1958 (昭和33) 第4回 斎藤茂吉文化賞 受賞
- 1968 (昭和43) 山形大学教授となる
- 1971 (昭和46) 日展審査委員 会員となる  
山形県村山市大淀にアトリエを建てる
- 1978 (昭和53) 村山市大淀のアトリエを増築
- 1986 (昭和61) 日展評議員となる
- 1988 (昭和63) 山形県松山町にアトリエを建てる
- 1992 (平成 4) 第7回 小山敬三美術賞受賞
- 1993 (平成 5) 79歳 逝去  
第55回 一水会展 絶筆となった「冬の河畔」展示

#### 展示作品の一部紹介



冬の最上川 1980年



夏の河畔 1981年